



PHILHARMONIC ORCHESTRA
 大阪フィルハーモニー交響楽団
 2023-2024 SUBSCRIPTION CONCERT SERIES

第568回
 定期演奏会

ブラームス Brahms
 悲劇的序曲 作品81
 Tragic Overture, op. 81

ショパン Chopin
 ピアノ協奏曲第2番 へ短調 作品21
 Piano Concerto No. 2 in F minor, op. 21

チャイコフスキー Tchaikovsky
 交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」
 Symphony No. 6 in B minor, op. 74 "Pathétique"

指揮：
 アンガス・ウェブスター
 Angus Webster, *Conductor*



©Tsutomu Yagishita

ピアノ：
 小林 海都
 Kaito Kobayashi,
 Piano



© 飯島 隆



© 中川幸作

2023年5月19日(金)19時開演 / 5月20日(土)15時開演

会場：フェスティバルホール

最寄駅：地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」・京阪中之島線「渡辺橋」駅

料金 (全席指定・税込)

A席 ¥6,300 B席 ¥5,300 C席 ¥4,200

学生席 (25歳以下・要学生証) ¥1,000 BOX席 ¥7,400

お問い合わせ：大阪フィル・チケットセンター

TEL: 06-6656-4890 <http://www.osaka-phil.com/>

■ チケット取扱い

・フェスティバルホール チケットセンター Tel.06-6231-2221
<http://www.festivalhall.jp/>

・チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード233-204)

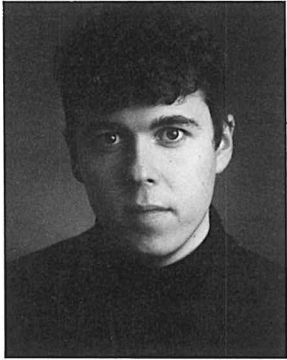
・e+(イープラス) <https://eplus.jp>

主催 / 公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会
 協力 / フェスティバルホール

発売日：2023年1月31日(火)

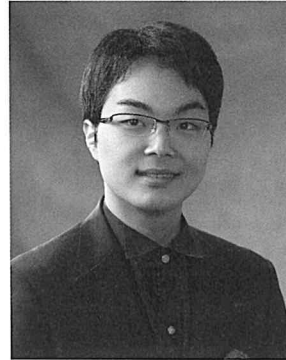
#568 愁嘆、その先に ~若さの特権

アンガス・ウェブスターとの初共演は2021年9月の第551回定期演奏会で予定されていましたが、時はコロナ禍で外国人の入国がままならず、残念ながら共演を断念せざるを得ませんでした。そのような時代でも、グラインドボーン音楽祭や、フィルハーモニア管との共演でどんどん頭角を表してきたウェブスターが、いよいよ登場です。色彩豊かな音色が印象的な小林海都はショパンを披露します。若さこそ最高の特権！注目の若手たちの今しか聴くことが出来ない情熱をお楽しみに。



指揮：
アンガス・ウェブスター
Angus Webster, *Conductor*

2018年にパヌラ国際コンクールで最高位とオーケストラ賞を受賞。ロサンゼルス・コルバーンスクールにてサロネンフェローに選ばれ、エサ＝ペッカ・サロネンの下で研鑽を積む。これまでにフィルハーモニア管、バーミンガム市響、ロイヤル・スコティッシュ・ナショナル響、BBCウェールズ響、名古屋フィルなどを指揮。21年にはグラインドボーン音楽祭で副指揮者として《コジ・ファン・トゥッテ》のプロダクションに携わった。2022/23年シーズンは、アルスター管へのデビューとなるBBCラジオ3コンサートに出演。すぐに再共演が決まり、同団とふたつのプログラムを指揮した。秋には再びグラインドボーンの《フィガロの結婚》ツアーにアシスタントコンダクターとして参加。12月にはリンツ・ブルックナー管を指揮し、オーストリア・デビューを果たした。また日本では大阪フィル、東京響を指揮する。英国コーンウォール生まれ。幼少期よりピアノとヴィオラを学ぶ。12歳で、のちに首席指揮者となるコーンウォール・ユース・オーケストラで指揮者デビュー。バーミンガム王立音楽院でピアノをA.ビートソン、プロシア・コーヴの国際音楽家セミナーにおいてフェレンツ・ラドシュ、リタ・ワーグナーの各氏に学んだ。



ピアノ：
小林 海都
Kaito Kobayashi, *Piano*

2021年リーズ国際ピアノコンクールで、1975年以来となる日本人歴代最高位となる第2位及びヤルタ・メニューイン賞(最優秀室内楽演奏賞)を受賞して脚光を浴びる。N響、ベルギー国立管、パーゼル響、ロイヤル・リヴァプール・フィルなど国内外のオーケストラと共演。マリア・ジョアン・ピリスのプロジェクトの一員としてデュオ・コンサートや収録に携わったほか、オーギュスタン・デュメイとも共演を重ねる。これまでにピアノをピリス、湯口美和、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、横山幸雄、田部京子の各氏に師事。エリザベート王妃音楽院で2年間学んだ後、現在パーゼル音楽院でクラウディオ・マルティネス・メーナー氏に師事。2014年・15年ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第45・48回生。

※手洗い・消毒・マスク着用など、感染症予防にご協力下さい。※未就学のお子さまのご入場はお断りさせていただきます。
※公演日時の変更、中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねます。新型コロナウイルス感染症の影響等やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございますが、ご了承の上、チケットをご購入願います。

■ 学生券

演奏会当日25歳以下の学生の方を対象に、3階席を1,000円で販売しています。大阪フィル・チケットセンターへお電話、またはホームページの当該演奏会ページよりメールにてお申し込みいただけます。残席がある場合、当日券でもお買い求めいただけます。学生証提示が必須ですので、当日必ず持参をお願い致します。(学生定期券等での代替不可)

■ 大阪フィル・ホームページ

<http://www.osaka-phil.com/>



■ 大阪フィル・twitter

アカウント：@Osaka_phil



SMBCグループ

確実にやるのはどこでもできる。
確実に速くやるからこそ「価値」になる。